

東広島市立原小学校 第1学年 学級通信 No.18 令和6年11月12日

11月1日 道徳参観日

11月1日は「道徳参観日」でした。1年生は「どきどきどっきんぐ」という教材から、心臓の音、心臓の動きに着目し、自分たちの「生きている」を感じる授業を行いました。

なんとなく感じていた心臓の音を本物の聴診器で聞いてみました。自分の心臓の音なんてなかなか聞くことがないので、心臓の音を聞いてみた感想を聞いてみると、

- 心臓の音を聞いたことがなかったから、こんな音なんだと思った。
- ドクドクと聞こえてドキドキした。
- ・心臓の音がゆっくり聞こえた。
- ずっと動いていてほしいと思った。 という意見が出ました。

改めて自分の心音を聞くことで、「自分って生きてるんだ。」とワークシートに書いていた子もいました。授業の最後には、「てのひらをたいように」という歌をみんなで聞きました。「生きているから笑っている」「生きているから歌える」「生きているからうれしくなる」など普段当たり前にしていることは命があるからこそできることだとみんなで確認しました。

かけがえのない自分の命を大切に一日一日を過ごしてもらいたいと思います。





